



# 笠山

阿久根市立三笠中学校  
学校便り 平成30年度6月号

学校教育目標  
未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

校訓  
自主  
協調  
持続

生活実践目標  
美：場を清める  
礼：礼を正す  
時：時間を守

## 思いを伝える力・理解し、受け止める力

家族や親戚、友人、近所の方々、職場関係の方々…人は様々な人々と関わりながら生きています。心理学者のアドラーは「人間の悩みは全て対人関係の悩みである」と言っていますが、よりよい人間関係を築いていく基礎となるのが「伝える力」と「理解し、受け止める力」ではないかと思います。



先日、本校では校内弁論大会を実施しました。講評の中で生徒たちには次のような話をしました。

人間は様々な人たちと関わりながら生きている。他の人といいい関係を築く上で大切なことは「伝える力」と「理解し、受け止める力」の両方をつけることだ。

伝える内容は大きく2つに分けられる。1つは事実や情報だけを正確に伝えるもの。例えば人に道を教えるとか、何かの機械の取り扱い方法について教えることなどがそうだ。もうひとつは自分の考えを伝えるものだ。そこには自分の気持ち、思い、感情も伴う。

また、伝える方法としては文字だけによるもの（手紙やメール）、音声だけによるもの（電話等）、そして相手に直接向き合うもの等がある。一番伝わりやすいのは、当然、表情や動き、声の抑揚、大きさ等がわかる直接話す方法だ。文字だけだと、例えば、どんな交通手段で来るのかを知りたくて「何で来るの？」と尋ねたのに、相手は「どんな理由で来るのか（来ないで欲しい）」と受け取ってしまったなど、うまく思いが伝わらず、トラブルになるケースも少なくない。いずれにしても、相手にうまく伝えるためには何を話したいのか、一番言いたいことを自分自身の中で明確にし、どういう順番で話せば相手にわかってもらえるのかを組み立てる必要がある。

話し手に対して、聞き手は相手が何を話したいのかを理解することが重要だが、事実だけでなく、話し手の思いや感情を受け止めることも大切だ。例えば、相手が長年飼っていた犬が死んだことを話したときに「いつ・どんな風に」といった事実だけをとらえるのではなく、相手の辛さ、悲しみを理解しようとするのが大切だ。相手の気持ちを考えること、それが思いやりだ。自分の考え・思いを伝える力とともに、相手の言いたいことをつかみ、思いを理解する力をつけてほしい。

本年度は各教科の授業でも「対話的で深い学び」を重視した取り組みを行っています。様々な機会を通じて、生徒たちに「伝える力」と「理解し、受け止める力」をつけていきたいと思っています。

## 健闘見せた地区総体

6月12～13日、県大会予選も兼ねた出水・伊佐地区中学校総合体育大会が開催され、本校からも6つの運動部が出場しました。私も各会場を回り、生徒たちの懸命な姿を応援しながら勝利を祈りました。ただ、勝負は必ず勝者と敗者に分かれます。悔し涙を流す選手もいました。しかし、部活動は結果がすべてではありません。結果以上に目標に向かってひたむきに取り組んだ過程にこそ大きな意味があります。各部のこれまでの取り組みを讃えるとともに、部活動を引退する3年生が、部活動で培った力を新たな場で発揮していくことを期待します。



大会結果

女子バレー：2位 軟式野球：3位

バスケット：男子1勝3敗 女子2勝2敗

剣道 男子団体2位 女子団体3位 男子個人 優勝 尾道陽向

柔道 男子団体3位 個人戦：優勝 新穂文康・石原美優 2位：濱之上典樹 3位：坂口海斗

## 大切な思い出をたくさん作りました

2年修学旅行 5月22日(火)～24日(木)

本校は2年生で2泊3日の修学旅行を体験します。

本年度の初日は、福岡に行き、大宰府～明太子工場見学～キャナルシティ～劇団四季「リトルマーメイド」観劇という行程でした。大宰府では来年の高校入試に向け熱心に願掛けをし、観劇では、多くの生徒が初めて本格的なミュージカルを生で体験し、感動していました。

2日目は、福岡から長崎に場所を移し、長崎市内自主研修～原爆資料館～平和公園という行程でした。自分たちで計画した行程で長崎市内を自分たちの足で周るとともに、夜は被爆体験者から原爆の恐ろしさについて聞き、平和の大切さを学びました。

最終日は三井グリーンランドでいろいろなアトラクションに乗ったりして、思う存分楽しみ、最後の1日を満喫しました。

この3日間で、2年生たちは生涯忘れられない中学時代の思い出を作ってきたことと思います。



## いのち、思いやりなどについて考えました 心の教育の日 6月9日(土)

6月9日の土曜授業は「心の教育の日」として、全校で道徳の授業を実施しました。これまでの合唱コンクールへの取り組みを見て、協力や思いやりを重点に考えたクラス、友達の良さを見つけようと取り組んだクラス、「死ね」なんていう言葉を簡単に使っていいのかと命の大切さについて考えたクラスなど題材は各学級の実態に合わせて、学級担任が教材を準備して授業が行われました。



1時間の授業で学習した内容がすぐに日々の行動に移されればうれしいのですが、そんなに簡単にいくものではないと思います。そのため、今回の授業を土台にして、日々の教育活動の中でも道徳的な指導を行っていき、生徒たちの望ましい人格の形成を目指していきたいと思います。

## わが子のお手本として…お母さんたちも勉強しています！

家庭教育学級 6月14日(木)

今年も月1回の「家庭教育学級」が始まりました。家庭教育はすべての教育の出発点です。家庭教育学級ではその一助を担うべく、中学生を育てる保護者の皆さんに有益な情報を提供したり、同じ世代の子供を育てる親同士で悩みを話し合ったり、自らを振り返る場も提供しています。

第1回目は本校進路指導主任の山之口教諭による「子供たちの未来」のために身に着けておきたい資質や進路選びについてなどについての講話でした。今後の進学や就職には、学力だけでなく「やる気」や「熱意」なども評価されえるという話などを聞き、出席された保護者の皆さんも「参加してよかった」と満足して帰られました。次回からの新規申し込みも大歓迎です。ぜひご参加ください。



<次回家庭教育学級>

日時：7月17日(火) 19:00 場所：三笠中体育館  
内容：救命・AED講習 ※申込は阿部(教頭)まで

## 7月の行事予定

日	曜日	行事等	日	曜日	行事等
6	金	かさ・せこ作り(1年生) 2・3年授業参観、1・2・3年学級PTA	17	火	家庭教育学級(救命・AED講習)
9	月	いい歯の日	20	金	1学期終業式・県総体壮行会
11	水	集金日	21	土	県総体(陸上)～22日 脇本子ども会球技大会(本校グラウンド)
12	木	集金日	24	火	県総体(バレー・柔道)～25日 県吹奏楽連盟コンクール
13	金	漢字検定	26	木	県総体(剣道)～27日
14	土	合唱コンクール 9:45～11:35 PTAバレーボール大会 13:30～16:30	28	土	みどこい祭り

